

入選 低学年の部

## お父さんいつもありがとう

福島県

川俣町立川俣小学校二年

齋藤 優奈

わたしのお父さんはでん気こうじしです。まい日、でんちゅうにのぼつていろいろなところにでん気をおくつています。お父さんが川また町でしごとをしている時に、たかいでんちゅうにのぼつていてもかっこよかったです。わたしはたかいところはながてなので、すごいなあと思いました。お父さんは、雨の日でもゆきの日でも外でしごとをしています。夜中にカミナリがでんちゅうにおちたときもしごとに行きました。

三月の大地しんがおきたとき、わたしの家は二日かんでいでんになりました。夜はでん気がつかえないのでろうそくをつけました。ストーブもつかえなかったので、すみのこたつでじつとしていました。ごはんもたけないし、おふるも入れませんでした。せんとくもできなくてお母さんはとてもこまっていました。でん気がつかえなかったのは、たったの二日

かんでしたがとてもたいへんでした。その時もお父さんは、朝はやくにしごとに行き夜おそくまでしごとをしていました。夜はくらくてさむいし、お父さんがいかなかったのはさみしかったけれど、みんなのためにがんばっているお父さんはすごいなあと思いました。わたしが夏休みになってすぐ、みやぎけんの気せんぬまというところに出ちように行きました。そこは大地しんで大きなつなみがきて町がなくなつてしまつたところです。お父さんが家にかえつてこないのはさみしいけれど、こまつている人のためにいっしょうけんめいがんばっているお父さんが大すきです。お父さんがおしごとをがんばっているので、わたしたちはでん気がつかえるのだと思います。お父さんが家にいないあいだ、わたしはおふるあらいのお手つだいをしていました。かえつてきたら、たくさんあそんでほしいです。お父さんいつもありがとう。